

現場監督1名で施工から管理まで！ICT活用工事

スマートコンストラクションで
ICT活用工事に挑戦

■ ■ 現場詳細 ■ ■

静岡県藤枝市 瀬戸川河床掘削工事
大雨などによる災害対策として川底にたまった土砂を取り除く工事。

【施工範囲】 20,000m²

【施工土量】 切土10,000m³

【ソリューション】

スマートコンストラクションアプリ

■ ■ 導入経緯 ■ ■

大藤建設(株)代表取締役
大石美喜保さん

静岡県では、近年の予期せぬ大雨などで発生する災害対策として、ICT活用工事で河川工事が発注されることが多くなってきました。当社もICT活用工事に取り組みたいと考えていましたが、なかなか機会がありませんでしたが、スマートコンストラクションの営業より詳しく説明を受けたことが導入のきっかけとなりました。スマートコンストラクションアプリで現場データが蓄積されることやICT活用工事に対応しているドローン測量の技術に魅力を感じて、今回の現場でチャレンジすることになりました。



代表取締役 大石美喜保さん

静岡県
大藤建設(株)様

昭和40年 創業
藤枝地区で主に、
道路工事や河川工事を行う。
培ってきた技術力を発揮し
快適な街づくりに
貢献しています。

掲載月:2019年11月

掘削作業をするだけで
施工管理が出来る

■ ■ 導入効果 ■ ■

大藤建設(株) 代表取締役
大石美喜保さん

従来の施工だと、現場監督が2名体制で丁張の設置作業や、土量計算などを行っていましたが、今回の現場では、施工から管理までを現場監督1名体制で行うことが出来ました。スマートコンストラクションアプリでは、施工進捗が視覚的に見れて、とてもわかりやすかったですし、土量計算が正確でした。ICT建機で施工した履歴の精度も高いので、掘削作業をするだけで測量しなくても、施工管理ができました。また、現場内で作業する人が減ったので、いつも以上に安全に現場施工を進めることが出来ました。この現場では、ICT現場見学会が開催され、地域の業界関係者の方々が多く参加されました。ICT活用工事への関心の高さを肌で感じました。これからもICTの活用に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

